

第七十六回
帝國議會
貴族院

刑法中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

刑法中改正法律案(政)

委員氏名

委員長 小山 松吉君
副委員長 子爵高木 正得君

公爵鷹司 信輔君
伯爵大炊御門經輝君

伯爵二荒 芳徳君
子爵野村 益三君

木場 貞長君
織田 萬君

中川 健藏君
河原田稼吉君

男爵松平外與麿君
男爵渡邊 修二君

男爵村田 保定君
山下 豐次君

山隈 康君

昭和十六年二月十二日(水曜日)午後一時
四十八分開會

○委員長(小山松吉君) 是ヨリ刑法中改正法律案特別委員會ヲ開キマス

○政府委員(三宅正太郎君) 刑法中改正法律案ノ提案ニ付キマシテ理由ノ御説明ヲ申

上ゲマス、現行刑法ハ、明治四十一年ノ施行ニ係リマシテ、其ノ後僅カニ一回一箇條ノ改正ガ行ハレタノミデ今日ニ至ッテ居ル

ノデアリマス、此ノ間政府ハ大正十年十月臨時法制審議會ニ對シ刑法改正ノ要否ニ付諮問致シマシタ處ガ、大正十五年十一月同

會ヨリ、人心ノ趨向犯罪ノ情勢ニ鑑ミ刑法ハ之ヲ改正スルノ要アリトシ、改正ノ綱領四十項目ト共ニ答申ガアリマシタ、ソコデ昭和二年ノ一月司法省ハ省内ニ刑法改正原案起草委員會ヲ設ケマシテ、同年三月其ノ委員會ハ刑法豫備草案ノ起草ヲ終リマシタ、仍テ更ニ同年六月、一流ノ學者實務家ヲ委員ト致シマシテ刑法改正起草委員會ヲ設ケマシテ、豫備草案ヲ原案トシテ審議ニ入リ、其ノ後昨年三月迄ノ間繼續シテ總會及委員會ヲ開催シ、漸クニシテ假案程度ノモノヲ得マシテ昨年四月之ヲ公表致シタノデアリマス、併シ是ハ未ダ假案程度デアリマシテ、其ノ後モ委員會ノ審議ハ繼續セラレテ居リマシタガ、刑法ハ直接國民ノ日常生活ニ關係ヲ有スル重大法典デアリマスカラ、各委員共非常ニ熱心ニ研究討議セラレマシテ、殊ニ共犯、未遂等刑法總則ノ根本理論ニ關スル部分ニ付キマシテハ、遽カニ成案ヲ得難キ感サヘ見エタノデアリマス、然ルニ偶、昨年十月、政府ニ於テハ各種委員會ヲ整理スルコトニナリマシテ、此ノ委員會モ亦一時廢止ノ已ムナキニ至リ、遂ニ委員會ハ審議ヲ終了スルニ至ラズ、從ッテ又答申モナイノデアリマス、右申述ベマスヤウナ經過デアリ、又現下内外ノ情勢カラ見テ、刑法ノ全部改正案ヲ今議會ニ提出スルコトハ出來ナカッタノデアリマスガ、現行刑法ハ、先ニモ申上ゲマシタ通り施行後三十有餘年ヲ經過致シマシテ、其ノ後ノ人心ノ趨勢、犯罪ノ情

勢等ニ鑑ミマシテ、殊ニ現時戰時下ニ於ケル社會ノ實情等ニ鑑ミマシテ、是非共改正ヲ要スル部分ノ改正ヲ行ヒ、以テ治安ヲ確保シ、國防國家體制ノ完璧ヲ期スル必要ガアリマスノデ、一部改正ノ案ヲ作リマシテ、御審議ヲ願フコトニ致シタノデアリマス、以下法案ノ内容ニ付申述ベマスト大凡八項目ゴザイマス、第一ハ、刑法總則ノ第十八條ヲ改正致シマシテ、罰金ヲ完納セザル場合ニ於ケル勞務留置ノ期間ヲ延長シタコトデアリマス、最近各種ノ法令ニ規定セラレ、罰金刑ガ一般ニ高クナリマシテ、從ッテ裁判所ノ言渡ス罰金刑モ高クナッタノデアリマス、ソコデ罰金ヲ完納セザル場合ノ勞務留置期間モ亦延長スル必要ガアルノデアリマス、第二ハ、沒收ノ規定ヲ改正シ、追徵ノ規定ヲ新クニ設ケタコトデアリマス、犯罪ニ依ッテ得タ不法ノ利益ヲ犯人ノ手ニ殘サナイト云フ趣旨カラ出タモノデアリマス、第三ハ、公ノ競賣、入札ノ公正ヲ圖ル爲、竝ニ強制執行ヲ免ル、行爲ヲ處罰スベキ規定ヲ設ケタコトデアリマス、所謂談合行爲ハ詐欺其ノ他現行法ヲ以テ處罰シ得ルヤ否ヤハ説ガ分レテ居ルノデアリマス、併シ是等ノ行爲ガ公正ニ行ハレナケレバ、例ヘバ官公署ノ工事ノ入札等ノ場合ニ、之ガ公正ニ行ハレナイ虞ガアリマスノデ、特ニ規定ヲ設ケタ次第デアリマス、民事ノ裁判ガ如何ニ適正ニ行ハレマシテモ、其ノ執行ガ確保セラレナイナラバ、裁判ハ實質上其ノ效果ヲ舉グルコトヲ得ズ、裁判ノ威信ニ

モ關スルノミナラズ、正シイ權利者ノ保護モ完ウセラレナイノデアリマス、是ハ多年要望セラレテ居タ所ノ改正ヲ實現致シタノデアリマス、第四ハ、人心ノ惑亂、經濟上ノ混亂ヲ誘發スル行爲ヲ防止スル規定ヲ設ケタコトデアリマス、是ハ時局ニ鑑ミ最モ必要ナル事柄ノ一ツト考ヘマスガ、從來ハ此ノ點ニ關スル法規ガ不備タルヲ免レナカッタノデアリマス、仍テ今回、外國ト通謀シ又ハ外國ニ利益ヲ與フル目的ヲ以テスル場合ノ規定ハ國防保安法案ノ中ニ規定致シマシテ、其ノ他ノ場合ヲ本法案中ニ規定致シタノデアリマス、即チ兩者相俟ッテ治安ノ確保ヲ期スル譯デアリマス、第五ハ、失火罪ノ刑ヲ加重シタルコトデアリマス、從來カラ失火罪ノ刑ハ輕キニ失スルヲ稱セラレテ居タノデアリマスガ、現下ノ經濟狀態ニ鑑ミマシテ、益、其ノ感ヲ深クスル次第デアリマスノデ、此ノ改正ヲ行ハムトスル次第デアリマス、第六ハ、公正證書ノ原本不實記載ノ罪、即チ刑法第五百五十七條第一項ノ刑ヲ加重シタルコトデアリマス、從來カラ本條ノ刑ハ輕キニ失スルヲ稱セラレテ居タノデアリマスガ、戰時下ニ於キマシテ臨時資金調整法ニ依ッテ、會社ノ新設、擴張等ガ制限セラレタ爲ニ、登記簿上ニ殘存シテ居ル會社ノ商號其ノ他ノ事項ニ付不實ノ變更登記ヲ爲シ、實質ノ備ハラザル會社ヲ、軍需會社其ノ他有望ナル會社ナルガ如クニ裝ヒ、不法ノ利益ヲ圖ル犯罪ガ現レテ參リマシタノデ、此ノ改正ヲ行ハムトスルノデアリマ

ス、第七八、贈收賄ノ規定ヲ整備シタコトデアリマス、公務員ノ廉潔ヲ確保シ官紀ノ振肅ヲ圖ルコトハ、何時ノ時代ニ於テモ必要ナル事柄デアリマスガ、現在ノヤウナ經濟統制ノ行ハレテ居リマス時代ニハ、特ニ其ノ必要ヲ痛感スルノデアリマス、從ツテ贈收賄ノ規定ヲ整備シテ、之ガ振肅ニ資スルコトガ必要ダト思フノデアリマス、第八八、以上ノ外、右第一乃至第七ノ改正ニ伴ッテ關係條文ヲ整理シタコトデアリマス、以上ノ次第デゴザイマスノデ、何卒慎重御審議ノ上御協賛ヲ與ヘラレムコトヲ希望致ス次第デゴザイマス

リマス、唯強ヒテはバカリヲ直シテ、外ノヲ直ス譯ニ行カナイ部分モゴザイマスノデ、サウ云フモノヲ遠慮致シマシテ、直シマセヌガ、大體此ノ假案ノ線ニ沿ウテ改正ヲ致シテ居リマス

○委員長(小山松吉君) 只今ノ御説明ニ付テ御質疑ガアリマスレバ……

○河原田稼吉君 其ノ時ニチョット私共考ヘマスルノニ、安寧秩序ニ對スル罪ナント云フモノハ社會ノ情勢ニ依ッテ非常ニ變化スルモノデス、ガ刑法ト云フモノハ或意味ニ於テ可ナリ不動的ノ性質ヲ持ツモノデヤナイカ、殊ニ重大法典トシテ……處ガ安寧秩序ニ對スル罪ト云フモノハ、社會情勢ニ依ッテ非常ニ變化スル、或ハ場合ニ依ルト、是デハ足りヌコトモ起ルカモ知ラス、又或ハ説明書ニアリマスルヤウニ、所謂是ガ非常事變ノ爲ニ必要ダト云フコトヲ主眼ニシテ居ルヤウデアリマスガ、非常時局ガ永久ニ非常時局ト云フコトモナイデセウシ、是ガ又平常ノ場合ニナツタ時ニ、或ハ又多少變ヘナケレバナラヌト云フコトモ起ルデセウ、ソコデ外ノ例ヘバ治安ニ關スル治安維持法或ハ國防保安法其ノ他特別法トシテ、皆別箇ノ法律トシテ、今迄出サレテ居ルヤウニ思フノデス、是ハ恐ラク其ノ時ノ事情ニ應ジテ改正、變更シ易イノデヤナイカト思フノデスガ、一旦刑法アタリノ大キナ法律ノ中ニ書キ込ムト、ナカノ改正ト云フヤウナコトモムヅカシクナルヤウナコトモアルノデヤナイカト思フノデスガ、其ノ邊ニ付テハドウ云フ御考デアルカ、又今ノ假成案ヲ得ラレマシタ時ニサウ云フ議論ハ起ラナカツタノデアリマスカ、其ノ點ニ付テノ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(小山松吉君) 只今ノ御説明ニ付テ御質疑ガアリマスレバ……

○河原田稼吉君 今ノ御説明ノ中ニアリマシタ昭和二年デシタカ假法案ヲ得ラレタト云フコトガアリマシタネ、其ノ中ニ「第七章ノ二安寧秩序ニ對スル罪」ト云フノガ今度新シク加ヘラレマシタガ、サウ云フモノニ付テノ何カ、矢張り得ラレタ假法案ノ中ニ出テ參ッテ居ッタノデアリマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 今ノ昨年三月ニ出來マシタ假案ト稱シマスモノニ、矢張り安寧秩序ニ對スル罪ト云フモノハ出來テ居ルノデゴザイマス、第二百三十九條カラ二百四十八條……、是ハ假案デゴザイマスガ……、ゴザイマシテ、其ノ中ノ二百四十四條、二百四十五條、二百四十六條ニ當ルモノヲ本法案ニ移シタ譯デゴザイマス

○河原田稼吉君 矢張り之ニ出テ居リマスノハ、其ノ假案ノ内容ト大體似テ居ルノデゴザイマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 御尤モニ存ジマス、是ハ現ニ此ノ中ノ二條ハ、戰時、天災其ノ他ノ事變ニ關係ノアル犯罪デアリマスノデ、戰時、天災其ノ他事變ガナケレバ、此ノ法律ハ適用ハサレナイモノデアリマス、唯此ノ中ノ「百五條ノ二」ハ、戰時、事變ニ拘ラズ、「人心ヲ惑亂スルコトヲ目的トシテ虛偽ノ事實ヲ流布シタル者」トアルノデアリマシテ、從來、是ハ例ヘバ震災直後等ニハ是等ノ必要ヲ見マシテ法案ニナツタノモゴザイマス、一面カラ考ヘマスト臨時法ノ如キ感モ致シマスガ、併シ現在ノヤウナ斯ウ云フ段々ニ緊迫シテ居ル時勢デアリマスシ、又人心ガ動モスレバ險惡ニ陥ル傾向ノアル時デアリマスノデ、寧ロ刑法ト云フ重イ法律ニ置キマシテ、其ノ法律ニ依ッテ此ノ犯罪ト云フモノガ決シテ一時ノ便法デハナイノダト云フコトヲ示ス必要ガアルト云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、今度ハ刑法ノ中ニ入レルト云フコトニ致シタ次第デアリマシテ、司法ノ委員會ニ於キマスル論議ニ付キマシテハ、私ハチヨット今日申上ゲルコトガ出來マセヌガ、何レ調査致シマシテ申上ゲマス

○河原田稼吉君 今ノ御説明ノ中ニアリマシタ昭和二年デシタカ假法案ヲ得ラレタト云フコトガアリマシタネ、其ノ中ニ「第七章ノ二安寧秩序ニ對スル罪」ト云フノガ今度新シク加ヘラレマシタガ、サウ云フモノニ付テノ何カ、矢張り得ラレタ假法案ノ中ニ出テ參ッテ居ッタノデアリマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 今ノ昨年三月ニ出來マシタ假案ト稱シマスモノニ、矢張り安寧秩序ニ對スル罪ト云フモノハ出來テ居ルノデゴザイマス、第二百三十九條カラ二百四十八條……、是ハ假案デゴザイマスガ……、ゴザイマシテ、其ノ中ノ二百四十四條、二百四十五條、二百四十六條ニ當ルモノヲ本法案ニ移シタ譯デゴザイマス

○河原田稼吉君 矢張り之ニ出テ居リマスノハ、其ノ假案ノ内容ト大體似テ居ルノデゴザイマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 大體ハ似テ居

○政府委員(三宅正太郎君) 御尤モニ存ジマス、是ハ現ニ此ノ中ノ二條ハ、戰時、天

○河原田稼吉君 尙只今迄ハ警察犯處罰令其ノ他極ク輕イ規定ガアリマシタガ、斯ウ云フ時勢ニハ、今迄ノヤウナ警察犯處罰令ノヤウナモノデハ不十分デアル、是デハイカヌト云フコトハ固ヨリト思ヒマスガ、就キマシテハ、之ノ必要トスル理由ハ、概括的ノ理由ハ只今承リマシタケレドモ、其ノ事例……斯ウ云フ場合ガアッテ斯ウダトカ、又斯ウ云フコトノ不都合ガアッテ斯ウダ、コンナヒドイノモアッタト云フヤウナ事

スケレドモ、我々ノ概念トシテ刑法、民法ナント云フモノハ一ツノ大キナ重大法典デアッテ、是ハ餘リニ慎重ノ矢張り又手續ヲ經テ、例ヘバ昔ノ法典調査會ト云フヤウナ慎重ノ手續ヲ經ナケレバナラスモノデアル、ソレニ變ラナイ性質ノモノデアルト思フノデアリマスガ、徒ヒマシテ度々刑法ノ改正ト云フコトヨリモ、一ツノ特別法トシテ其ノ時ノ社會情勢ニ應ジテヤッテ行クコト、恰モ治安維持法、國防保安法ノ如キ特別法ノ形デアル方ガ便宜デヤナイカ、又法ノ性質ニモ合フノデヤナイカトモチヨット考ヘラレルノデス、臨時法ナルガ故ニト云フ意味デハナイノデス

○政府委員(三宅正太郎君) 御言葉ノ通り此ノ種ノ法令ハ、是ダケデ足りル場合モアリ、又更ニ是以上ノ色々ノ工作ヲ加ヘタ法令ヲ必要トスルコトモアルコトハ誠ニ其ノ通りデアリマス、唯基本ト致シマシテハ、此ノ程度ノモノハ刑法ノ中ニシカリ入レテ置ク方ガ宜イノデヤナイカト考ヘルノデ、更ニ是以上ノコトニ進メバ、勿論特別法ヲ以テ其ノ時々ニ應ジテ規定ヲ設ケル必要ガアルノデヤナイカト、コンナ風ヲ見解デ本案ヲ提出致シタ次第デアリマス

○河原田稼吉君 尙只今迄ハ警察犯處罰令其ノ他極ク輕イ規定ガアリマシタガ、斯ウ云フ時勢ニハ、今迄ノヤウナ警察犯處罰令ノヤウナモノデハ不十分デアル、是デハイカヌト云フコトハ固ヨリト思ヒマスガ、就キマシテハ、之ノ必要トスル理由ハ、概括的ノ理由ハ只今承リマシタケレドモ、其ノ事例……斯ウ云フ場合ガアッテ斯ウダトカ、又斯ウ云フコトノ不都合ガアッテ斯ウダ、コンナヒドイノモアッタト云フヤウナ事

例、若シ何デシタナラバ速記ヲ止メテデモ其ノ事例ヲ御示シ下サルト能ク分ルト思ヒマス

○政府委員(三宅正太郎君) 其ノ事例ハ只今蒐集中デゴザイマスカラ、次會若シタハ其ノ次ノ委員會ノ時ニ詳細ニ御説明ヲ申上ゲマス

○河原田稼吉君 マダ細カイ質問ハアリマスガ、概括的ノ質問ハ是デ止メテ置キマス

○竹下豐次君 今ノ河原田委員ノ御質問ニ關聯シテ居リマスノ御伺ヒシタイト思ヒマス、委員會ノ假案ヲ見テ見マス、其ノ中ニ此ノ際矢張り此ノ改正案ノ中ニ加ヘテ置イタ方ガ宜イノデヤナイカト云フ風ニ思ハレルモノガアルノデアリマス、ソレハ假案ノ第二百三十九條、二百四十條、二百四十一條及二百四十二條デアリマス、試ミニ短ウゴザイマスカラ讀ンデ見マス、第二百三十九條ノ第一項ニハ「罪ヲ犯スコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ之ニ加入シ其ノ他結社ヲ支援シタル者ハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス」、二項「兵役義務又ハ納稅義務ノ拒否其ノ他安寧秩序ノ紊亂ヲ目的トシテ結社ヲ組織シ又ハ之ニ加入シ其ノ他結社ヲ支援シタル者亦前項ニ同ジ」、次ノ第二百四十條ハ「前條ノ罪ヲ犯シタル者自首シタルトキハ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除ス」、第二百四十一條ハ「公然犯罪ヲ獎勵又ハ煽動シタル者ハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス」、第二項「公然兵役義務又ハ納稅義務ノ拒否ヲ獎勵又ハ煽動シタル者亦前項ニ同ジ」、第二百四十二條ハ「安寧秩序ヲ紊亂スルコトヲ目的トシテ文書ニ依リ其ノ目的タル事項ヲ宣傳シタル者ハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又

ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス」、是ダケノ條文ハ此ノ時局ト餘程密接ナ關係ガアルヤウニ思ハレルノデアリマス、先ニ政府委員カラ御説明ノアリマシタノヲ承ツテ居リマス、ト云フ

ト、失火罪ガ現在輕過ギルノデ重クスル必要ガアル、公務員ニ虚偽ノ申立ヲナシタ場合ノ刑ヲ重クスルト云フヤウナ必要ガアルト云フヤウナ譯デ、二三箇所改正案ノ中ニ入ッテ居リマスガ、斯ウ云フモノニ比ベマシテ、寧ロ先ニ讀上ゲマシタ條文ノ方ガ、案

ノ方ガ時局トノ關係ハ密接ナ且重大ナ關係ガアルノデヤナイカ、斯ウ云フ氣持ガスルノデアリマス、尤モ第二百三十九條ノ結社ヲ組織スル場合ノモノニ關シマシテハ、或ハ治安警察法ナリ或ハ治安維持法ナリニ該當スル場合ガアリマシテ、ソレデ取締ルコトモ出來ルノカモ知レナイト思ッテ居リマス、ケレドモ、治安警察法ノ規定ヲ見マス、割合ニ刑ガ輕イノデアリマシテ、斯ウ云フ非常ノ際ニ取締ル目的ヲ達スルニハ、少シ物足りヌデヤナイカ、若シ此ノ假案ニ付テ、政府ノ方ニ於キマシテ、マダ不十分ナ點ガアルト云フ風ニ御認メアルナラバ別デアリマス、ケレドモ、假案ノ規定ガ、規定其ノモノハ先ヅ之デ宜イノダト云フヤウナ御考デアラナラバ、此ノ際加ヘテ貰フ方ガ宜イノデヤナイカ、マダ御分リニナリマセヌデスカ……、ソレカラ其ノ點ガ一つ、モウ一つハハ極大變小サイコトニナリマスガ、此ノ際申上ゲルコトヲ御許シ願ヒタイト思ヒマスガ……先ヅ其ノ點ダケ御伺ヒ致シマス

云フ考ヲ初メ持ツタノデアリマスガ、今回ノ議會ニ於キマシテハ、戰時下必要ナルモノニ限ル、斯ウ云フコトデアリマシテ、ソコデ成ル程御言葉ノ是モ戰時下ニ付テ必要デハゴザイマスガ、矢張り御言葉ニアリマシタヤウニ、他ノ法令デ賄ヘナイコトモナイノデアリマス、勿論不十分デアリマス、ケレドモ、賄ヘナイコトモナイノデアリマスカラ、其ノ點迄モ改正シナイデモト思ヒマシテ、實ハ最小限度ニ止メタ次第デアリマシテ、又是ハ此ノ改正案ハ、刑法改正ハ是デ御終ヒニスルト云フ譯デハゴザイマセヌノデ、又必要ニ應ジテ、此ノ議會ガ普通ノ刑罰法令デモ審議スルト云フ風ナ議會デゴザイマスレバ、又之ヲ將來ノ提案トシテ出シタイト思ッテ居ル譯デアリマス、今回ハ最モ必要ナ最小限度ニ止メタト御承知ヲ願ヒタイノデゴザイマス

○竹下豐次君 今御説明デゴザイマシタガ、此ノ案ヲ此處ニ織込ムコトノ爲ニ、別ニサウ非常ニ面倒ナ手續ヲ要スルト云フ譯デモナイヤウニ思ヒマス、治安警察法ノ改正ニナルカ、或ハ又他ニナルカ、ドウカ知リマセヌケレドモ、兎ニ角サウ大シタ手數ノ掛カル改正デナイヤウニ思フノデゴザイマスカラ、サウ手數ノ掛カラナイモノデアッテサウシテ時局ノ關係デ必要ダト御認メニナルナラバ、急イデ此ノ際御加ヘニナルコトガ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(三宅正太郎君) 餘リ遠慮シ過ギタ嫌ヒガアルカモ知レナイノデアリマスガ、實ハ御承知ノ通り非常ニ少イ條文ヲ出シマシテ專ラ通過ヲ圖ルト云フ考デゴザイマスモノデスカラ、非常ニ遠慮シタ案ニシカ過ギナカッタ次第デアリマシテ、其ノ點御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○竹下豐次君 ソレカラ尙其ノ安寧秩序ニ對スル質疑ノ分ニ付キマシテ、小サイコトニナリマス、ケレドモ、御尋ネシタイノデゴザイマスガ、假案ヲ見マスルト云フト……此ノ改正案ノ第五百條ハ「人心ヲ惑亂スルコトヲ目的トシテ虚偽ノ事實ヲ流布シタル者ハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス」、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、處ガ假案ヲ見マスルト云フト、三年以下ノ懲役ト云フヤウナコトノヤウニ書イテアルヤウニ記憶シテ居ルノデアリマスガ、其ノ他假案ノ方ト本案ノ改正事項トヲ比較致シマシテ、刑ノ程度ガ少シ高クナッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、是ハ僅力數條ノ改正案デアリマス、之ヲ高過ギルトカドウカ云フヤウナコトヲ一々答メ立テシテモ仕様ノナイコトカモ分リマセヌケレドモ、又考ヘヤウニ依リマシテハ非常ニ大キイ問題デヤナイカト思フ、ト申シマス、スルノハ、刑法ノ一部ノ改正デアリマス、ケレドモ、此ノ際改正サレマシテ重イ刑ヲ科セラレルト云フコトハ、其ノ後一般ニ互ッテ刑法ヲ御改正ニナリマスル際ノ刑ヲ御決メニナル、其ノ標準ニナル嫌ヒガアリハシナイカト、サウスルトドウモ折角十數年ニ互ッテ委員會デ練ラレマシテ、ソレトノ刑ヲ御決メニナツタモノヲ、茲ニ二二條項デ重クサレタガ爲ニ、又新タニ多數ノ條項ノ刑ヲ重ク變更サレルト云フヤウナ風ニ引摺ラレテ行キハシナイカ、斯ウ云フ心配ヲスルノデゴザイマスガ、全體ノ刑ガ、假案デハ尙輕過ギルカラ、尙此ノ後改正ノ場合ニハ全部度ヲ高メテ行クノダト云

フヤウナ肚ヲ政府ノ方デハ御決メニナッテ居ルノデアリマセウカ、少シ説明ガヤ、コシクテ御分リデゴザイマセウカ

○政府委員(三宅正太郎君) イヤ結構デス、此ノ假案ノ刑ヲ故ラニ弄シタト云フ譯デハナイノデアリマスガ、是ハ今チヨット此處ニ手許ニ持ッテ居リマセウカ、國防保安法案ニ同様ノ規定ガゴザイマスノデ、ソレトノ權衡上今申上ゲマシタヤウナ多少刑ヲ高メテ關係モゴザイマスノデ、此ノ點ニ付キマシテハ國防保安法案ノ方ノ刑ト御對照ヲ願フト、此ノ假案ノ刑ヲ態ト變ヘマシタ理由ハ御分リカト思ッテ居リマス

○竹下豐次君 ソレカラ今度ハ外ノ問題ニ付キマシテ御尋ネ致シタイト思ヒマス、只今御配付ヲ戴キマシタ參考資料ニ依リマシテ拜見シタノデアリマスガ、國家總動員法ノ改正案ノ第十八條ニ依リマシテ出來ル團體又ハ會社ノ役員ニ對スル職務ノ規定ガ創案サレテ居ルヤウデアリマス、サウ云フ種類ノ役員ノ贈賄、收賄ト云フヤウナ點モ御認ニナルト云フコトハ誠ニ結構ナコトダト思ヒマスガ、ドウモ私考ヘマスル所、斯ウ云フ團體及會社ノ役員等ノ現在ノ社會的ノ地位、權能ト云フモノヲ考ヘマスル時ニ、公務員ト比較致シマシテ、別ニ輕イノデヤナイ、可ナリ重イ地位ヲ占ムルコトニナルノデヤナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス、サウシマスルト云フト、矢張りサウ云フ種類ノ職員、役員ニ對シマシテモ、公務員ト同程度ノ職務ノ罪ヲ認メルト云フコトガ必要デヤナイカ、斯ウ考ヘマス、サウ云フ風ニ考ヘマスルト云フト、矢張り公務員ニ準ズルモノトシテ取扱フトカ云フヤウナ規定ヲ、刑法法典ノ中ニ一箇條御設ケ

ニナッテハ如何カト思ヒマス
○委員長(小山松吉君) チヨット私カラ御尋ネシマスガ、只今ノハ總動員法四十六條ニ依リ「第十八條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ」云々ト、是デスカ

○竹下豐次君 第十八條ニ依リマシテ……
○委員長(小山松吉君) 法人其ノ他ノ團體ノ役員……何ト云フ御話デスカ……御尋ノ趣意ハ「第十八條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ事業ノ統制ヲ目的トシテ」、此ノ條文デスカ、チヨット分リ兼ねルノデスカ
○竹下豐次君 第四十六條デゴザイマス、第四十六條ニ依リマシテ設ケラレマスル、「統制ヲ爲ス法人其ノ他ノ團體ノ役員又ハ使用人」ト、是デゴザイマス、之ニ對スル收賄罪ヲ御認ニナッタト云フコトハ結構ナコトデゴザイマスルガ、併シ公務員ト同等ノ扱ヒヲ受ケテ居ナイト……

○委員長(小山松吉君) 分リマシタ
○竹下豐次君 ソレデ公務員ト社會的ノ地位權能等ヲ較ベマシテ、必ズシモ輕イモノトハ思ヘナイ、ソレデ公務員又ハ之ニ準ズルモノトシテ、公務員ト同ジヤウナ責任ヲ負ハセル規定ヲ刑法ノ法典ノ中ニ御加ヘニナッテラドウカト、斯ウ云フ譯デゴザイマス

○政府委員(三宅正太郎君) 是ニハ多少沿革トデモ申シマスガ、サウ云フモノガゴザイマスノデ、實ハ御承知ノ通り、商法ノ四百九十三條ニ、發起人其ノ他會社ノ役員ニ對スル斯ウ云フ一種ノ賄賂、贈收賄ノ犯罪ニ付テノ規定ヲ設ケマシタ、ソレガゴザイマスノデ、ソレニ對シテ又其ノ方ヘ、今度ハ總動員ノ方ノ規定ヲ又其ノ上ニ冠セタ次第デゴザイマス、サウ云フコトデ、マア謂ハバ私的ナ方ノモノニ付テハ商法ガ先ヅ第

一ニ當リマスノデ、寧ロ其ノ方ヲ狙ヒマス關係上、公務ヘトコッチヘ引張ラズニ、其ノ方ト步調ヲ合ハセル意味デ規定ヲ設ケタ次第デゴザイマス

○竹下豐次君 商法ノ規定ハ大體其ノ背任ト云フコトガ主ニナッテ居ルノデヤゴザイマセウカ、贈賄ノ方面ト同ジヤウニ取扱フト云フヤウナコトハナカッタカノヤウニ思ヒマスガ、御説明ヲ願ヒマス
○政府委員(三宅正太郎君) チヨット讀ミマス「第四百八十六條若ハ第四百八十七條ニ掲グル者、檢査役又ハ監査委員其ノ職務ニ關シ不正ノ請託ヲ受ケ財産上ノ利益ヲ收受シ、要求シ又ハ約束シタルトキハ三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス」斯ウ云フ規定ガゴザイマス、「前項ノ利益ヲ供與シ又ハ其ノ申込若ハ約束ヲ爲シタル者」ト云フ規定ガアリマス

○竹下豐次君 現在提案サレテ居リマスルモノニ、公務員ヲ罷メタ後ノ責任等ガ織込デアリマスガ、矢張りサウ云フコトモゴザイマスガ
○政府委員(三宅正太郎君) 商法ノ方ニハソレハゴザイマセウカ、「タリシ者」ト云フモノハゴザイマセウカ

○中川健藏君 私モ竹下委員ノ質問ノ罰則ノコトニ關聯シテチヨット承リタイノデスカ、從來罰金刑ハ大抵千圓臺デアッタト思フノデアリマス、今度國防保安法ニ十萬圓ト云フノガ出テ來タ、ソレト釣合ヲ取ツタ爲ニ十萬圓ノ罰金刑ヲ科スルコトガ出來ルト云フコトガ出テ來タ、實ハチヨット改正假案ヲ見マスルト、改正假案ニモ一萬圓臺ト云フモノガアルヤウデアリマスガ、十萬圓ト云フノハ大飛躍ノヤウニ思ヒマス、丁度竹

下君ノ先程言ハレタヤウニ、此ノ後刑罰ノ規定ヲ設ケルコトノ是ガ一ツノ標準ニナルダラウト思フノデアリマスガ、十萬圓程度ヲヤッテ置クコトガ現在ノ社會狀況トシテ必要デアル、是ダケノ財産刑ヲ科サナケレバナラス場合ガ相當想像サレルト云フヤウナ、何方御理由ガアッタノデセウカ、ドウ云フ場合ヲ御想像ニナッテ、此ノヤウニ萬圓臺ニナッテ、而モ十萬圓ト云フヤウナ標準ヲ決メルノハ、大體ドウ云フ時ニハ斯ウ云フ刑ヲ科スルコトガ必要デアルト云フ御想像デモアルノデアリマセウカ、其ノ御考ニナッ

○政府委員(三宅正太郎君) 大體犯罪ノ規模ガ大キクナリマシタ關係モゴザイマスノデ、犯罪ニ依ッテ利得セムトスル金額又ハ利得シタル金額ト云フモノガ多クナリマスルト、ソレニ罰金ガ十分ニ足ラナイヤウデスト、結局寧ロ犯罪ヲシタ方ガ得ダト云フヤウナ感ジヲ一般ニ抱カセルコトニナリマス、又一面ニ罰金ガソコ迄届カナイト云フ關係ガアリマスルト、其ノ罰金刑ト懲役刑トガ選擇刑ニナッテ居リマス場合ニ、罰金ガ若シ高ケレバ罰金ヲ科シテモ宜イノニ拘ラズ、罰金デハ十分ニ之ニ對スル制裁ニナラナイト云フ關係上、體刑ヲ之ニ科スルト云フ結果ニモナルノデアリマス、此ノ犯罪ニ依ル所ノ利得ト云フモノガ大キクナルニツレテ罰金刑ヲ矢張り上ボセルコトガ、寧ロ刑事政策上必要ダト斯ウ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○中川健藏君 今度ノ改正案ヲ見マスルト、兎ニ角犯罪ニ依ッテ得タルモノ、或ハ其ノ報酬トシテ得タルモノハ皆沒收スルヤウニナッテ居リマス、ダカラシテ犯罪ニ依ッテ得タ

ル利益ト罰金トガ釣合ハスト云フコトハチ
ヨットナイカト思ヒマス、又罰金刑ト體刑ト
ヲ併科スルコトヲ得ルトアリマスカラ、選
擇デナシニ、大體併科スル場合ニ矢張り十
萬圓ヲ標準ニスル、斯ウ云フコトノヤウデ
アリマスカ、サウ云フコトデハナイノデア
リマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 成ル程沒收、
追徴ガゴザイマスガ、罰金ハ之ヲ強制致シ
マスルノニハ勞役場留置ト云フ強制手段ガ
ゴザイマスガ、沒收ハ沒收スベキモノガナ
ケレバ沒收ハ出來マセシ、追徴ハ之ヲ勞
役場ニ留置シテ追徴金ヲ取リ上ゲルト云フ
コトモ出來マセヌノデ、謂ハバ刑トシテ一
番威力ノアルモノハ罰金刑デアリマスカラ、
矢張り罰金刑ト云フモノニ依ッテ十分ニ一
般ノ人ニ威嚇ノ效力ヲ與ヘル爲ニハ、餘リ
ニ罰金刑ノ低イコトハ犯罪ヲ防遏スルト云
フ趣旨ニ反スル、斯ウ云フ譯デアリマス、
強チ非常ニ高ク致シタト云フ譯デアリマ
セヌガ、何分ニモ例ヘバ失火罪ヲ三百圓以
下ト云フヤウナコトニ致シマシタノデハ、
三百圓以下ト云フコトデ之ヲ律シタノデハ、
十分ノ示シガ付カナイト云フヤウナコト、
ソレ等ノコトガ……ドウシテモ失火罪ヲ三
百圓以下ニシタト云フヤウナ標準デ從來ノ
刑法ガ出來上ッテ居リマスノデ、此ノ點ダケ
ハモウ少シ率ヲ引上ゲナケレバ一般ノ制裁
ニナラナイダラウ、斯ウ云フ考デ致シタ次
第デアリマス

○中川健藏君 從來ノモノヨリ多少高クナ
ルト云フコトハ是ハ私モ相當ダラウト思ヒ
マスガ、併シ始下是迄ハ先ヅ多クテ五千圓、
三千圓ト云フヤウニ千圓臺デアッタノデア
リマス、ソレカラ假案ニ於テモドノ犯罪デ

アツカ知ラスガ一萬圓以下ト云フノガー
見エテ居ッタヤウデスガ、騷擾罪ナドハ矢
張り五千圓ノ罰金ニナッテ居リマス、ソレガ
此ノ提案デハ一萬圓デナク、一躍シテ十萬
圓以下ニナルト云フノダカラ、何カ相當ノ
エライ見込ヲ變ヘル必要ガアルト云フコト
デナケレバチヨットヲカシイヤウニ思ハレ
ルノデスガ、サウデハアリマセヌカ

○政府委員(三宅正太郎君) 今御示シノ點
ハ多分百五條ノ四ノ二項ノ十萬圓ノ御話ダ
ト思ヒマスガ、是ハ國防保安法ニ此ノ通り
十萬圓ト云フ規定ガゴザイマスノデ、ソレ
ト步調ヲ合ハセテ譯デアリマス

○中川健藏君 國防保安法デサウシマシタ
理由ガ、何カ從來ノモノヨリ特ニ變ル特殊
ナ理由ガアッタノデセウカ、唯國防保安法
デヤッテ居ルカラ此方ノ法律モ其ノ標準用
スルト云フノモヲカシイヤウデスネ、何カ
適當ナ刑罰ノ標準ニナルノダト云フコトデ
ナケレバナラスヤウニ思ヒマスガ、ドウデ
スカ

○政府委員(三宅正太郎君) 百五條ノ四ノ
如キハ戰時、事變等ニ際シテ自分ガ暴利ヲ
得ル爲ニ、例ヘバ有ラヌコトヲ言ッテ銀行
ノ取付ヲサセテ、國民ノ經濟ノ運行ヲヒド
ク阻害スル、サウシテ秩序ト云フモノヲ極
度ニ阻害スルト云フヤウナコト、而モソレ
ガ自分ノ暴利ヲ得ムトスル所ノ心カラヤッ
タト云フヤウナコトデアリマシテ、誠ニ許
シ難イ點デアリマスノデ、無期又ハ一年以
上ト云フ重イ刑ヲ科シタ譯デアリマス、從ッ
テサウ云フコトヲスル人間ガ相當ニ金ナ
ドヲ持ッテ居ルヤウナ者デアリマスレバ、十
萬圓以下ノ罰金ヲ併科シテモ尙儼ラナイト
云フ風ニ考ヘテ、此ノ規定ヲ設ケタ譯デア

リマシテ、是ハ實際容易ナラス犯罪デアリ
マス爲ニ、十萬圓ト云フ刑罰ヲ併科スルコ
トガ出來ルコトニシタ譯デアリマス

○男爵松平外與慶君 只今ノ中川サンノ御
尋ニ關聯シテチヨット伺ヒタイ、此ノ百五條
ノ四ノ十萬圓ト云フノハ、國防保安法案デ
スカ、是レト關聯……見合ヒノ結果載セタ
ノデスカ、刑法ガ恆久ノ法律デアルト云
フ立場カラ行キマスナラバ、先程河原田サ
ンノ言ハレタ通り戰時立法ト云フモノハ或
程度迄矢張り特別法ニ任シテ置イテ、大體
ノ根本原則ヲナルベキモノダケヲ所謂刑法
法典トシテ止メテ置クノガ、所謂立法技術
ト云フ上カラ妥當デヤナイカ、サウシマセ
ヌケレバ……今ノ御話ニ依リマス、戰時
立法ガ出來レバソレニ見合ハシテ總テノ法
典ガ變ルト云フノダカラ、ドウモ大法典タ
ル價值ト云フ點カラ非常ニ疑問ガ生ズルト
思ヒマスガ、其ノ點ニ付テハ司法省ハ十分
御研究ニナツタノデアリマセウガ、何故
之ヲ戰時立法、戰時法律、特別法律ノ方ニ御
任セニナルコトガ出來ナカッタノデアリマ
セウカ、ドウシテモ此ノ刑法ト云フ恆久的
ノ法典ノ中ニ入レナケレバナラナイト云フ
強イ理由ガアリマスレバ、參考ノ爲ニ伺ヒ
タイト思ヒマス

○政府委員(三宅正太郎君) 百五條ノ四ト
申シマスモノモ元ハト申セバ此ノ刑法ノ委
員會デ作リマシタ假案ニゴザイマスノヲ此
處ニ入レタ譯デアリマシテ、國防保安法モ
結局ノ所、此ノ刑法假案ノ規定ノソレヲ唯外
國ト通謀スルト云フ風ナ關係ニ於テソレヲ
處罰スルト云フ、斯ウ云フ譯デアリマス、
デスカサウ云フ譯デ、元ハ何レモ此ノ刑
法ノ假案カラ出發シテ居ルト御了承願ヒタ

イノデゴザイマス、デアリマスカ此ノ刑
法ノ假案ハ、矢張り從來別ニ臨時ノ立法
トシテ考ヘタ譯デアリマセヌデ、矢張り恆
久的ナ刑法ノ條文トシテ必要ダトシテ考ヘ
タ譯デアリマス、其ノ點ニ付テハ誤解ナイ
ヤウニ御願ヒシタイト思フ次第デアリマス

○山隈康君 只今ノ質問ニ關聯シタコトデ
アリマスガ、此ノ國防保安法案ノ十條ニ依
リマスル、此ノ場合ニハ「外國ト通謀シ又
ハ外國ニ利益ヲ與フル目的」ト云フコトデア
リマス、改正ノ百五條ノ四ノ場合ハ、必ズ
シモ外國ト通謀シ又ハ外國ニ利益ヲ與フル、
サウ云フ目的ガナクデモ、此ノ規定ニ依ッ
テ處罰サルベキモノト思フノデアリマス、外
國ト通謀シ外國ニ利益ヲ與フルト云フコト
ハ、單リ國內ノ經濟上ニ不安ヲ來スノミナ
ラズ、是ハ重大ナ結果ヲ惹キ起スコトと思
フノデアリマス、其ノ保安法案ノ十條ト百
五條ノ四ノ刑罰ガ同一デアル取扱ハ、稍、權
衡ヲ失シタヤウナ感ヲスル譯デアリマス、
又是ハマア申ス迄モナイコトデアリマスル
ガ、御質問ニナリマシタカラ明白ニシタイ
ト存ジマスルガ、第百五條ノ四ノ場合ハ、
必ズシモ利益ヲ得ナクトモ、暴利ヲ得ル目
的デアレバ、其ノ結果ノ利益ヲ得ナクデモ
差支ナイ場合デアリマスルカラ、沒收等ノ
併セ行ハル、モノデナイ場合モ想像セラル
ルヤウニマア考ヘルノデスガ、第一ノ點ニ
付テ御説明願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(三宅正太郎君) 是ハ斯ウ云フ
風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、國防
保安法ノ方ハ勿論許スベカラザル行爲デゴ
ザイマス、アレハマア外患ノナ外國ト通謀ス
ルヤウナ外患罪、外患ノナ經濟攪亂罪、此ノ
方ハマア内亂ノナ經濟攪亂罪、其ノ點ニ付

テ矢張り外患ト内亂ト、成ル程ソレハ何レ外患ノ方ガ重イト云フ思召ハゴザイマセウケレドモ、併シ内亂的ナ此ノ殊ニ戰時、天災等ニ於テ、内亂的ナ經濟攪亂ヲスルヤウナ者ニ對シテモ、矢張り相當ニ強イ制裁ヲ加ヘルト云フコトガ、現在デハ必要デハナイカト考ヘマスノデ致シタノデアリマス、多少ソコニハ御意見ノヤウナ幾ラカノ差ハゴザイマスカモ知レマセヌガ、ソコニ非常ニ大ナ區別ガアルトモ考ヘナイノデ、斯ウ云フ案ヲ作ツタ譯デアリマス

○山隈康君 國防保安法ノ方ノ場合ハ、目的ハ外國ト通謀シ外國ニ利益ヲ與フル目的デアリマスルケレドモ、其ノ金融界ノ攪亂、重要物資ノ生産又ハ配給ノ阻害、其ノ他ノ方法ヲ以テ、國民經濟ノ運行ヲ等シク阻害スルト云フコトハ、矢張り百五條ノ方ト同様ニ國內ニ於ケル危險ヲ併セ生ズルモノデアッテ、國內ニ於ケル危險ガ更ニ外國ニ大ナル影響ヲ來ス場合ハ、單ナル國內ノミニ止ルノトハ相當開キガアルヤウニ考ヘルノデスガ……

○政府委員(三宅正太郎君) マア是ハ御言葉ヲ返スヤウデ恐縮デゴザイマスガ、結局此ノ外國ト通謀シナイデモ、斯ウ云フ百五條ノ四ノヤウナコトヲ戰時……假ニ戰時ニ付テ致シマスレバ、外國ト通謀シナクテモ、結果ニ於テハ結局外國ニ乗ゼラル、コトニナリマスルニ於テハ、國內ニ於ケル損害ト云フモノハ多大デアリマスノデ、サウ云フ意味カラ相當嚴罰ニ處シタイ、サウ云フ氣持カラ出テ居ルノデゴザイマス

○山隈康君 餘リ諄イヤウデアリマスガ、私ハ嚴罰ヲ非難スル譯デハアリマセヌ、唯保安法ノ刑罰ト同様デアルト云フコトガ權衡ヲ失スルヤウニ考ヘルト云フ趣旨デアリマシテ、十萬圓デモ或ハ二十萬圓デモ嚴罰主義ニ非難ヲ加ヘントスル趣旨デハアリマセヌ

○男爵村田保定君 只今ノ御質問ニ關聯シテ、此ノ百五條ノ四ノ金融界ノ攪亂ト云フコトハ、先程御話ガアッタヤウデアリマスガ、之ノ實例ヲ此ノ次ノ秘密會ニ於テ御話下サル譯ニ行キマセヌカ

○政府委員(三宅正太郎君) 畏コマリマシタ

○竹下豐次君 第五百條ノ三ノ「戰時、天災其ノ他ノ事變ニ際シ」ト云フ文字ガ書イテアリマス、其ノ次ノ條文ニモ「事變」ト云フ文字ガ使ツテアリマスガ、是ハ支那事變ハ固ヨリ之ヲ含ム譯デアリマスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 御言葉ノ通りデゴザイマス

竹下豐次君 續イテ御尋ネ致シマスデスガ、此ノ輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律ノ附則ノ末項ニハ、「本法ハ支那事變終了後一年內ニ之ヲ廢止スルモノトス」ト斯ウ書イテアリマスガ、一體支那事變ノ終了ト云フモノハドウ云フ時期ニナルノカ、色々考ヘテ見マシテモハッキリシナイノデアリマス、假ニ蔣介石トノ話合ガウマク行クト致シマシテモ、ソレダケデハマダ支那事變ガ終了致サナイト思フ、何故ナラバ共產軍ガ何時迄モ「活躍スル」グラウ、先ヅ半永久的ニ活躍スルグラウト云フコトハ豫想ガ出來ルノデアリマスガ、サウスルト支那事變ト云フモノハ半永久的ニ終了出來ナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ宜イノデアリマスカ、其ノ點政府ノ方デドウ御考ニナッデ居ルノデアリマスカ、御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(三宅正太郎君) 支那事變ト云フモノハ唯自然ニ何時ノ間ニカ無クナッテシマウダト云フ風ノ意味デナク、支那事變ガ終ツタト云フコトノ時期ハ、何カノ方法デ明確ニサレルト我々ハ了解シテ居リマス、サウシテ何時モ立案ニ付テハ終了トシテ居ル、ドウ云フ方法デソレガ出來ルカト云フコトニ付テハ、只今チヨット申上ガ兼ネマスケレドモ、何レニ致シマシテモ其ノ時期ハハッキリ國民ニ分ルヤウニサレルモノト私共ハ常ニ考ヘテ居リマス

○竹下豐次君 此ノ案ト直接ノ關係デハゴザイマセヌケレドモ、御許ヲ願ヒタイト思ヒマスケレドモ、近頃出マシタ此ノ統制關係ノ法律、勅令ナドヲ見マスルト云フト、此ノ輸出入品等ニ關スル臨時措置ニ關スル法律ノヤウニ、一年內ニ之ヲ廢止スルト云フヤウナコトガ書イテナイノガ大分多イノデアリマス、サウスルトドウ云フ風ニ違フ譯デスカ、勅令ノ大部分ハ書イテナイヤウニ思ヒマス、總動員法ハ如何デスカ、是モ書イテナカッタノデヤナイカト思ヒマス

○政府委員(大竹武七郎君) 其ノ點ハ、國家總動員ト云フヤウナモノノ必要ハ、支那事變中ハ勿論必要デアリマスガ、ソレト直接ノ關係ナク絶ヘズ必要ナコトデアリマス、法律ノ中ニ、支那事變ノミヲ目當ニシマシテ、サウシテ立案致シマシタ法律ハ、ソレヲ立案スル時ハ、只今御尋ノヤウナ附則ヲ加ヘルコトニ致シタ次第デアリマス

○織田萬君 河原田委員カラ、此ノ改正法案ハ現在ノ時局ニ於ケル諸般ノ事情ノ必要ニ依ツテ出來タモノデアルトスレバ、一般刑法ノ改正トセズシテ、戰時特別ノ立法トデモシタ方ガ穩カデハナカラウカト云フヤウナ御意見ガアッタヤウデアリマスガ、私モ何トナク同ジヤウナ感じヲスルノデアリマス、殊ニ此ノ安寧秩序ニ對スル罪ノ中ノ公務員又ハ仲裁人ノ贈收賄ニ關スル規定ノ如キハ、是ハ餘程政府トシテモ慎重ニ考ヘルベキコトデヤナカラウカト思ヒマス、元來「公務員又ハ仲裁人」トアリマスルケレドモ、主トシテ實用ノアルノハ官公吏デアリマセウガ、官公吏、殊ニ官吏ハ申ス迄モナク服務紀律ノ下ニ於テ其ノ清廉ナルベキ義務ヲ負ハサレテ居ルノデアリマス、實際其ノ瀆職罪ヲ適用セラル、ヤウナ官吏ラ政府ガ使ツテ居ルト云フコトハ、政府トシテ既ニ濟マナイコトデアリマス、デアリマスカラシテ實際ニ於テハ其ノ瀆職罪ノ適用ハ全クナイト云フ位デナケレバ、政府ノ職責トシテハ濟マヌ位ナモノト思ヒマス、ガ併シ實際サウ云フコトヲスル譯ニモ行キマヌマイカラ、萬一ノ場合ヲ見テ官吏ノ瀆職罪ト云フモノガ、是ハ我が國ノ刑法ノミナラズ、何レノ國ノ刑法ノ規定ニモアリマス、併シソレハ一般ノ場合ニ於ケル規定デアル、勿論萬一ノ場合ニ應ズル爲ニソレ等ノ規定ガナイ譯ニハ行キマスマイ、併シ此ノ案ニ依レバ、現在ノ時局ノ爲ニドウモ瀆職ガ殖エタ、或ハ殖エル傾向ガアルト云フヤウナコトヲ見テ、斯カル改正案ヲ御出シニナッタト見ル外ハナイノデアリマス、如何ニ現在時局ガサウ云フヤウナ結果ヲ生ジタトシテモ、政府ハ其ノ罪ヲ時局ニ歸スルト云フコトハ出來ナイ譯デアアル、先ヅ左様ノ清廉ヲ缺クヤウナ官吏ノナイヤウニ、努メテ官吏ノ肅正ト云フコトヲ進ンデヤラナケレバナラナイ、此ノ改正案ヲ出ス前ニ官吏肅正ノ實ヲ政府ガ擧グベキデアルト私ハ思フノデ

アリマス、ガ併シ斯ウ云フドウシテモ改正案ガ要ルト云フコトデアラナラバ、ソレハナカ／＼政府モ幾ラ注意ヲシテモ、サウ目ガ屑キ兼ネルト云フヤウナ所ガアルカモ知レマセスガ、マア私實際ノコトハ知リマセヌ、併シマア噂ニ依レバ或省ノ役人ハ殆ド收賄若シクハ之ニ近イコトヲシテ居ラナイ者ハナイト云フヤウナコトデアリマス、此ノ改正ヲ御企テニナリマシタノハ、マア噂ノヤウナコトハ私ハ信ジマセヌケレドモ、ソレニ近イヤウナ今時世ニナッテ居ッテ、甚ダ嘆カハシイ時世ニナッテ居ルト云フヤウナ所カラ、此ノ改正ヲ御企テニナタノデアリマスカ、其ノ點ヲ先ヅ一ツ伺ヒ、又ソレ等ノ今日ノ甚ダ憂フベキ傾向ハ、是ハ戰時非常時局ニ於テ誠ニ已ムヲ得ナイ、サウ云フヤウナ結果ニナッテ居ルノデアルカラシテ、之ニ對スル措置ヲ執ル爲ニ、斯クノ如キ細カナ罰條或ハ嚴重ナ罰條ヲ設ケルノデアルト云フヤウナ御考デアアルノデセウカ、其ノ邊ヲチョット伺ヒタイと思ヒマス

○政府委員(三宅正太郎君) 官吏ガ收賄ヲ致シマスト云フ風ナコトハ、先ヅ收賄スル以前ニ官吏其ノモノノ質ヲ良クシナケレバナリマセスト云フコトハ誠ニ御尤モナコトデゴザイマス、唯特ニ事變カラト云フ譯デハゴザイマセヌケレドモ、一般ニ是迄ノ役人ノ取扱ツテ居リマシタヤウニ、唯監督ヲスルト云フコトデナク、實際ニ於テ民間ノ實務ト云フモノニ接觸シ、或ハ其ノ實務ノ一部ヲ寧ろ分擔スルカノ如キ機構ニ段々マアナッテ參リマシタ、サウ云フ關係上、此ノ官吏ノ職分ト云フコトノ結果、非常ニ利得シ、又ハ非常ニ損失ヲスルト云フ結果モ現レテ來ル關係上、官吏ニ對スル誘惑ト云フモノガ相當ニ甚ダシクナッテ來タコトハ、逐年其ノ趨勢ヲ激シクシテ居ルノデアリマシテ、其ノ關係上官吏ニ對スル演職ト云フモノモ相當ナ數ニ上リツ、アルノデアリマス、是ハ新シイ此ノ法律ヲ作リマシタ爲ニソレガズツトドン／＼激減スルトモ考ヘラレマセヌケレドモ、併シ少クモ誘惑ニ對シテ今少シク志操ヲ堅固ニシテ、ソレヲ排除スルダケノ力ハ養ハセタイと思ヒマス、ソレニハ又誘惑スル人モ遠慮シテ貫ヘルト云フ關係モアリマス、サウ云フ關係上旁、刑罰ヲ嚴ニ致シマシテ贈賄者、收賄者雙方ヲ戒メテサウシテ斯ウ云フ不祥ノ事ノ起ラナイヤウニ致シタイ、斯ウ云フ趣旨デ提案致シタ次第デアリマス

○山隈康君 尙私第五百條ノ趣旨ニ付テ御伺ヒ致シタイと思ヒマス、私マダ十分研究ヲシテ居リマセヌカラ、或ハ御尋ガチト愚ニ近イカモ知レマセヌガ、本條ノ規定ハ目的罪デアッテ、而モ暴利ヲ得ルト云フコトヲ限定シテ居リマスガ、若シ暴利ヲ得ル目的デナクシテ、平和ヲ攪亂スルコトヲ目的トシタ場合等ハ、此ノ法文ニ依ッテハ處罰ガ出來ナイ、目的ヲ限定シテアリマスヤウデアリマスカラ出來ナイヤウデアリマスガ、ソレハ何カ他ノ法律ニ依ッテ處罰ガ出來マスカ

○政府委員(三宅正太郎君) 若シ其ノ事項ガ、大體虛偽デアレバ百五條ノ三ノ方ヘ入リマシテ、人心ヲ惑亂スル、或ハ經濟上ノ混亂ヲ誘發スルト云フヤウナコトハ此ノ方ヘ入ルモノト思ヒマス

○山隈康君 ソレハ第五百條ノ三デ處罰ガ出來ルト云フ御趣意デアリマスルガ、結局暴利ヲ得ル目的デ平和ヲ攪亂スル目的デモ、其ノ犯罪ノ社會ニ及ボス害惡ハ同様デアリマシテ、第五百條ノ三ノ場合ハ三年以下ノ懲役デ、罰金ハ三千圓、一方ハ無期若シクハ一箇年以上デ大分權衡ヲ失スルヤウニ考ヘマシテ、チョット御説明ガ了解シ兼ネマスルガ……

○政府委員(三宅正太郎君) 矢張りソコガ第五百條ノ四ハ目的罪デアアル、百五條ノ三八目的罪ニナラナイト云フ、サウ云フコトヲ流布スルト云フコト自體ニ於テ直グニ科シマスノデ、百五條ノ三ノ方ハドウシテモ輕クナル一般のニハ輕クナルト云フコトニ御了承願ヒタイと思ヒマス

○山隈康君 ドウモ私頭ガ惡イ爲ニ御説明ガ一向頭ニ入りマセヌガ、私ノ御尋致シマスル趣旨ハ、暴利ヲ得ル目的ト、平和ヲ攪亂スルト云フ目的ハ同様ニ處罰スベキモノデハナイカト云フノガ質問ノ趣旨デアリマス

○政府委員(三宅正太郎君) 私ノ方ノ御説明ガ惡インデヤナイカト思ヒマスガ、唯若シ平和ヲ攪亂スルト云フコトガ、唯平和ヲ攪亂スルト云フダケノ氣持デヤッタト云フ場合ナラ、今御説ノ通り百五條ノ三ニハ行キマスガ、平和ヲ攪亂スルト云フ目的デ外國人ト通謀スルト云フヤウナコトデアリマスレバ、ソレハ即チ國防保安法ニ行クノデアリマス、或ハ單ニ外國人ト通謀シナイデ平和ヲ攪亂スルト云フ目的デヤッタ場合ニ於テハ、百五條ノ三デハ輕イデハナイカト云フ御質問ニ對シテハ、マア或ハサウ云フ風ナ御説モアルカト存ジマスガ、百五條ノ三デ廣ク其ノ目的ノナイ部分ヲ網羅シタト云フ形デアリマスルノデ、サウ云フ比較的重イモノモ百五條ノ三ノ方ヘマア入ッテ來テ居ルト、斯ウ御考ヲ願フ外ハナイカト思

フノデゴザイマスガ、或ハ私ノ説明ガ惡イノカモ知レマセヌ

○山隈康君 此ノ問題ニ付キマシテハ、尙私研究ヲ致シマスカラシテ、次ノ機會ニハ少シク御答ヲ願ヒタイと思ヒマス、其ノ外モウ少シ當局ノ方デ御考ヲ願ッテ置キタイと思ヒマス

○政府委員(三宅正太郎君) 研究致シマス

○河原田稼吉君 一二字句ノ解釋ヲ伺ッテ宜シウゴザイマスカ、或ハ又順序ヲ逐ッテ段段ト……

○委員長(小山松吉君) 外ニ御質問モゴザイマセヌケレバ、……ソレデハ宜シウゴザイマス

○河原田稼吉君 第五百條ノ二其ノ他ニアル人心惑亂ト云フ、其ノ範圍程度アタリハドウ云フ風ナモノデゴザイマスカ

○政府委員(大竹武七郎君) 此ノ人心惑亂ト云フ文字ハ、不穩文書臨時取締法等ニハ既ニ用ヒラレテ居リマスコトデアリマシテ、立案致シマス當時ニ豫想致シテ居リマシタ……マア是ハ假定的ノ事實デアリマスルガ、豫定致シマシタコトハ、例ヘバ大官ノ暗殺ガ行ハレタトカ、米騒動ガ起ッタトカト云フヤウナ虛偽ノ事實ヲ流布スルト云フヤウナ場合ヲ豫想シツ、立案致シタ次第デアリマス

○河原田稼吉君 茲ニ所謂虛偽ノアル……是モマア既ニ今迄使ハレテ居ル文句カモ知レマセヌガ、私ハ承知シナイカラ御説明ヲ願ヒタイノデアリマスガ、虛偽ノ事實ト云フ、此ノ虛偽ノ事實ト云フノ事柄自體ガ虛偽デアアルコトダケデ濟ムノカ、或ハ當人ガ虛偽ノ事實タルコトヲ承知ノ上デ流布スル場合ナノカ、詰リ言ヒ換ヘテ見レバ自分

ガソレヲ本當ト信じて居ッテモ客觀のニソレハ虚偽ダト云フノハ入ルノカ、矢張り自分トシテハ虚偽ト知りツ、流布シタト云フコトニナルノカ、ドチラナノデアリマセウカ

○政府委員(大竹武七郎君) 虚偽デアルト云フコトノ認識ヲ必要ト考ヘマス

○河原田稼吉君 「流布シ」ト云フ字ヲ、前ニ使ッテ居ルノナラバ尙御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(大竹武七郎君) 多數ノ人ニ傳播スルト云フ趣旨デゴザイマス

○河原田稼吉君 マア我々チヨット是ハ字句ノアレハ分リマシタガ、或ハ此ノ結果カラ言フト、自分が虚偽タルコトヲ承知ノ上デナクテモ、本當ダト思ッテ居ッテモ、隨分實害ガ多イコトモ可ナリアル、ソレカラ又百五條ノ二ノ第二項アトリデ「銀行預金ノ取付其ノ他經濟上ノ混亂ヲ誘發スル」是モサウ云フコトヲ承知ノ上デアル宣傳ガ、若シ詰ラス者ナラ大シタ實害ハナイ、併シ或ハ偉イ學者トカ偉イ權威ノアル先生ガ、例ヘバ銀行預金ト云フモノハ國家管理ヲシナケレバナラスト云フヤウナ學說ト云ヒマスガ、意見ナドヲ申述ベルヤウナ場合ニハ、寧ロ其ノ方ガ大イニ實際ニハ影響ヲ及ボスカモ知レヌ、實害ノ點カラ言フト色々ナ場合ガアルンデヤナイカ斯ウモ思ハレルノデスネ、サウ云フモノニ付テハ、モウ今日ハマアマア差支ナイ斯ウ云フ御意見デアルノカ、或ハ他ニソレ等ノ取締法規ガアルノデアリマスガ、御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(大竹武七郎君) 其ノ點ニ關シマシテハ、刑法典ノ規定ト致シマシテハ虚偽ノ事實ヲ流布シタト云フ場合ニ限ルノガ適當デアラウ、即チ道德的ノ犯罪ト云フ立

場カラ考ヘテ行キマス、矢張り虚偽ト云フ限定ヲ付ケテ置ク方が必要デアラウト云フヤウニ考ヘタ次第デアリマス、實害ノ起ルト云フ點カラ考ヘマス御尤モデアリマシテ、本當ノコトヲ言ッテモ人心ヲ惑亂スル、不安ナラシメルト云フコトハ有り得マス、其ノ場合ニ於キマシテハ、現行法ト致シマシテハ例ヘバ安寧秩序ヲ紊スモノトシテ新聞紙法ノ規定ノ適用ニ依ルト云フヤウナ場合ガ起リ得ルカト考ヘテ居リマス

○河原田稼吉君 ソコデ又私ノ先程申シマシタヤウナチヨット考ガ又浮ンデ來ルノデスガ、只今ノ御説ノヤウニ刑法ト云フモノハ一ツノ、何ト言ヒマスガ、チヤント虚偽ノ事實ナラ虚偽ノ事實ト云フハッキリシタ意味ノ幾ラカ……法律的ニハ何ト言ヒマスガ、慥リシタモノデ行カナケレバナラス、刑法ノ法典ハ行カナケレバナラス、處ガ社會的ノ今日ノ現狀カラ行ケバ、今ノヤウニ外ニモット實害ノアルモノガアル、今御話ノヤウニ例ヘバ新聞紙法トカ治安警察法或ハ警察犯處罰令ハ輕イノデ、サウ云フモノハ輕イノデ斯ウ云フモノヲ作ラナケレバナラスト云フコトニナッタノデセウガ、先程私ガチヨット思ヒ付イタコトデアリマスガ、サウ云フ今日ハモウ其ノ理論ヨリカ實際、詰リ如何ナル事ガ今日ノ日本ノ戰時態勢ヲ整ヘテ行クコトニ必要デアルカ、斯ウ云フコトヲ前提トシテ考ヘルト、實害其ノ他モ研究シテ一ツノ特別法ニシテ、刑法ハ只今仰シヤルヤウニ一ツノ、何ト言ヒマスガサウ輕々シク動カシチヤナラス斯フ云フ法典デアレバ、少クトモ安寧秩序ニ關スル罪ハ別箇ノ特別法典ニシテ、又例ヘバチヨット私ガ申上ゲ又多少御心配ニナッテ居ルンデヤ

ナイカト思ヒマスガ、サウ云フコトノ起リサウナ場合ニハ、其ノ特別法ノ中ニ又加ヘテ行クト云フ風ニ、臨機ノ處置ヲサレル方が、私ハ刑法法典ノ改正ヨリカサウ云フ方ガドウモ實際ニ合フンデヤナイカ、況ヤ方方ニ此ノ條文ヲ刑法デ見、此ノ方ハコッチノ法デ見ル、或ハ治安維持法ヲ見ナケレバナラス、色々見ナケレバナラスト云フコトハ、人民トシテハ非常ニ不便デヤナイカ、寧ロ今日ノ此ノ理由書ニ書イテアル通り非常時局下ニ於ケル社會ノ安寧ヲ維持スル爲ニハ、此ノ法ヲ見レバ分ルト云フヤウニ私ハ特別法ニ定メラレルノガ宜イデヤナイカ、特別法ニ定メラレル、サウシテ社會情勢ヲ見テ、只今申サユウニ假令虚偽ノ事實デナクテモ、社會ニ非常ニ惡影響ヲ及ス場合ニハ、サウ云フコトヲ流布スル者ヲ取締ルト云フノガ必要ニナッテ來ル、或ハ更ニ思想ニ付テモ、昔ハ思想ハ思想ヲ以テ闘ヘバ宜イト云フ譯デアリマシタノガ、今日デハ場合ニ依ルト法規ヲ以テ思想ヲ取締ラナケレバナラスコトガ起ルカモ知レナイ、サウ云フヤウナノヲ、隨時改正取締出來ルヤウニ、特別法ヲ先ヅ御作リニナッテ置ク方が便利デハナイカト、斯ウ云フ風ニ思フノデスガ、如何デスカ

○政府委員(大竹武七郎君) 其ノ點ニ付キマシテハ此處ニ書イテアリマスヤウナ、人心ヲ惑亂スル目的ト云フコト、而モ虚偽ノ事實ト云フコト、尙百五條ノ三、四ノ如キ場合ニハ戰時、天災、其ノ他ノ事變ト云フ要件、暴利ヲ得ルコトヲ目的トシテト云フヤウナ要件ヲ加ヘマシテ、少クトモ、此ノ程度ノ犯罪ハ、極メテ不道德ナ、反社會的ナ犯罪デアリマシテ、此ノ程度ノモノハ何

時ノ時代ニモ處罰ヲ要スルコトデアリマシテ、此ノ範圍内ニ於テハ恆久性ヲ持ッテ居ルト稱セラレル刑法ノ中ニ入レテ置ク方が適當デアラウト云フヤウニ考ヘタ次第デアリマス

○河原田稼吉君 刑法ノ法典ハ、先程御説明ノヤウニ非常ニ長イ間掛ッテ御研究ニナッテ、サウシテ御纏メニナラムトシテ居ル、尙是ダガデヤ不完全ダト云フコトハ先程御説明ニナッテ通りデアルヤウニ思ヒマス、左スレバ今日サウ刑法ノ……其ノ點ニナルト意見ノ相違カモ知レマセスガ、私ハサウ云フ道德論ト申シマスガ、法律ノ概念論ヨリ、今日何ガ必要デアルカト云フコトヲ見テ行クコトガ大事デナイカト斯ウ思ヒマス、是ハ意見ノ相違カモ知レマセスガ、サウ云フ一ツノ一貫シタ所ヘ行カレルスレバ、マダ足りナイ所ガアル、從ヒマシテ、今日ハ又何ガ大事カト云フコトデ行カレルノガ必要デヤナイカト思フ、刑法法典ノ理論ヨリモ其ノ方ガ大事デアル、サウスレバ又足リナイモノモ起ッテ來ルカモ知レナイ、若シ私ガ先程例ヲ舉ゲマシタヤウナコトガ、是ハ規定スベキモノデヤナイ、所謂國民道德ノ問題デヤナイ、其ノ時ノ必要ニ應ジタモノデアルト云フ御議論ナラバ、サウ云フモノハ刑法ノ改正デナクシテ、外ノ法規デ又出シテ行クト、斯ウ云フコトニナリマスガ、サウスルト非常ニ煩雜ニナルノデハナイカト思ヒマスガ、是ト似寄ッタコトデアッデモ……併シ是ハ今ノ刑法の根本理論ト違フカラ別ノモノデアルト云フコトニナレバ、國民ハサウ云フ理論ハ知ラスノデスカラ、刑法ヲ見ナケレバナラス、又外ノモノヲ見ナケレバナラスト、斯ウ云フコトニナッテ

來ルノデヤナイカ、本當ノ所ハ先ヅ一ツニ
クリ刑法典ノ改正ト云フコトヲ御研究ニ
ナツテ、必要ナコトハ兎ニ角一ツノ、便宜臨
時別ノ法ヲ拵ヘル、是ハ私ハ必要ト思ヒマ
ス、併シ是デモ足りスカトモ思フノデス
ネ、其ノ方ガ筋モ良イデハナイカト斯ウ思
ヒマスガ、ドウ云フモノデセウカ

○政府委員(三宅正太郎君) 此ノ原則的ノ

法規ガアリ、サウシテ又特別法規ガアツテ、
ソレガ一體刑罰ノ法規、當該刑罰法規ガ何
處ニアルカト云フコトガ甚ダ區々ニナル、
其ノ爲ニ國民ガ非常ニ歸趨ニ迷フト云フコ
トハ、此ノ法制ガ多岐ニナツテ參リマス、
能ク人ノ唱ヘル所デアリマスシ、立法者ト
致シマシテハ氣ヲ付ケナケレバナラヌ點デ
アリマス、今御言葉ノアリマシタヤウニ、
寧ロ此ノ種ノモノヲ一ツノ他ノ法律ニ一緒
ニシタラト云フコトデゴザイマスクレドモ、
扱テ又其ノ一緒ニ出來ルカドウカノ問題ガ
又起ルノデアリマシテ、寧ロ只今政府委員
ノ申シマシタヤウニ、道義的ナ責任ヲ強調
シテ居ル刑法ニ、矢張り此ノ中ノ最モ惡辣
ナ部分ヲ入レテ置イテ、即チ是ハ天人俱ニ
相容レナイモノダト云フコトヲ一ツ入レマ
シテ、之ニ當ラナイ者ハ、ト云テ更ニソレ
ハソレデ其ノ條文ヲ受ケテ、又更ニ其ノ必
要ニ應ジテ作ルト云フヤウニ、現在デハス
ルヨリ外ニハナイノデヤナイカト思ヒマス、
現ニ治安維持法ナドハ、御言葉ノヤウニ別
ニ治安維持法ト云フモノヲ作リマシタ、ア
レハ特ニアレダケ纏メラレタモノデスカラ
サウ致シマシタノデアリマスガ、斯ウ云フ
現ニ説ガゴザイマス、其ノ外ニ更ニ國防保
安法案ト云フモノガ別ニ出來ル始末デアリ
マシテ、統一シタ一ツノ特別法ヲ作ルト云

フコトニハ相當骨ガ折レルモノデハナイカ
ト考ヘラレマス、結局斯ウ云フコトニ落著
イタ譯ナンデアリマス

○河原田稼吉君 私ノ言フノハ、現在ノヲ

一度ニ整理統一セヨト云フコトハ、是ハ理
想トシテハ宜イノデヤナイカト思ヒマスガ、
サウ云フ意味デヤナイノデ、詰リ簡單ニ言
ヘバ、「第七章ノ二、安寧秩序ニ對スル罪」ト
此處デ掲ゲテアルモノダゲデ足リスコトガ
起ツテ來ルノデヤナイカ、將來一層時局ガ重
大ニナツテ來レバ、場合ニ依ルト人ノ思想
ノ發表ニ付テモ取締ル、是ハ單ニ治安警察
法トカ、新聞紙法トカト云フモノデナク、
モット強ク行カナケレバナラヌコトガ起ル
デヤナイカ、或ハ自分ガ眞實ト信ジテ、客
觀的ノ狀況ニ依ツテ、當人ハ眞實ダト信ジ
テモ、サウ云フコトヲ流布シテハイカスト
云フノデ、刑罰ヲ以テ取締ラナケレバナラ
スト云フコトガ起ツテ來ルノデヤナイカ、詰
リ是ダケデ網羅シ得ナイノデヤナイカ、サ
ウ云フ場合ニハ、サウ云フコトヲ假ニ豫想
スレバ一ツノ其ノ時ニ刑法典ノ改正ト云
フコトデナクシテ、安寧秩序維持法ト云フ
ヤウナ一ツノモノヲ拵ヘテ、サウシテソレ
ニ取捨或ハ増減ヲヤツテ行クト云フ方ガ、此
ノ時局下ニ於テハ便利デヤナイカ、斯ウ云
フ意見ナンデス

○政府委員(三宅正太郎君) 今御言葉ノヤ

ウナ、例ヘバ眞實ト思フテ發表シタコトガ、
ソレニ對シテ刑罰ノ制裁ヲ加ヘナケレバナ
ラスト云フヤウナ事態ガ生ジテ來タラドウ
カ、斯ウ云フヤウナコトカト思ヒマス、其
ノ御言葉ヲ假ニ取りマシテ申シマス、眞
實ト思フテ言フコトガ刑罰ノ制裁ヲ受ケル
ト云フヤウナコトハ、相當其ノ人ヲ責メル

ニハ、道義的ニ責メルニハ稍、氣ノ毒ナ點ガ
起ル、併シナガラ是ハ社會ノ安寧トカ秩序
ト云フ上カラ言フテハ已ムヲ得ズ取締ラナ
ケレバナラヌ、社會ノ實害ヲ防グ爲ニハ已
ムヲ得ズ取締ラナケレバナラヌト云フコト
ニナリマス關係上、取締ルノデアリマスガ
ラ、其ノ人ノ良心ト云フカ、其ノ人ノ道義
ト云フモノヲ、眞向カラ善クナイト言フテ
責メル譯ニハ行カナイ、サウ云フモノハ、
取締法規ト云フ方ノ側デ、寧ロ斯ウ云フヤ
ウナ百五條ニゴザイマスヤウナ、斯ウ云フ
暴利ノ目的デ以テ經濟界ヲ攪亂シテドウス
ウト云フヤウナ、是ハ誰ガ見テモ、何處カ
ラ見テモ、其ノ人間ノ惡人デアアルコトガハッ
キリト分ルヤウナモノトハ、寧ロ區別シテ
規定サレルノガ宜イデヤナイカト云フヤウ
ナ感ジガ致スノデアリマスガ、或ハ是ハ議
論ニナツテシマフカモ知レマセヌノデスガ、
マア刑法デハ何處迄モ道義的ニ責ムベキモ
ノヲ責メルト云フコトニ基礎ヲ置クノデア
リマス、唯取締ノ便宜、取締上下ウシテモ
サウシナケレバナラヌト云フヤウナモノ
ハ、寧ロ刑法ノ外ニスルト云フコトニシテ、
ソコニ取締法規ト刑罰法規トノ間ニ、矢張
リ溝ヲ拵ヘテ置クコトノ必要ガアルノデヤ
ナイカト云フ見解ヲ持ツ譯ナンデアリマス

○河原田稼吉君 今ノ御議論ニ依リマス、

是ハ決シテ言葉ノ議論ヲスル譯デヤアリマ
セヌガ、治安維持法アタリハ、例ヘバ國體
ヲ變革スル結社ハ甚ダ怪シカラヌコトデア
テ、是ハ寧ロ刑法ニ規定シタガ宜イデヤナ
イカト云フノデ、ソレデ今仰シヤツタコトハ
必ズシモ一貫シナイ方ガ宜イデヤナイカト
斯ウ思ヒマス、是ハ私ノ素人議論デアリマ
スガ、是ハ如何ナモノデセウカ

○山隈康君 是ハ甚ダ小サナ問題デアリマ
スガ、此ノ十九條ノ「又ハ之ニ因リ得タル物」
「若クハ之ニ因リ得タル物又ハ犯罪行為ノ報
酬トシテ得タル物」ハ、犯罪ニ因テ直接得タ
物ノ犯罪ノ對價、若シタハ報酬トシテ得タ
ル物モ、犯罪ニ因テ得タル物ト解スベキ場
合ガ多クアリハシナイカト考ヘラレルノデ
アリマス、從ツテ犯罪ニ因ツテ得タル物ハ、
犯罪行為ノ報酬トシテ得タル物トノ區別ヲ實
例デ御説明願ヒマスレバ能ク腹ニ入ルノデ
アリマス

○政府委員(大竹武七郎君) 只今迄ノ大審

院ノ判例ニ依リマシテ、犯罪ニ因リ得タル物
トシテ大審院ガ判示致シテ居リマス實例ハ、
鬪鷄賭博ノ場合ニ用ヒタ鷄ヲ提供シタコト
ニ對スル報酬ト謂ヒマスガ、御禮ト謂ヒマ
スカ、ヤウナコトデ得タ金錢、之ヲ犯罪ニ因
リ得タル物トシテ大審院ガ判決致シタノデ
アリマス、報酬トシテ得タル物ト云フコトニ
ナリマス、例ヘバ甚ダ卑近デ恐縮デアリ
マスガ、殺人トカ傷害トカヲヤラセテ、サ
ウシテソレニ對シテ報酬ヲ與ヘルト云フヤ
ウナ場合ガ豫想セラレルノデハナイカト解
釋サレルノデアリマス

○山隈康君 殺人若クハ其ノ他ノ犯罪ヲ犯

シテ、ソレノ報酬トシテ取ツタ物ト言ヘバ、
矢張り犯罪ニ因ツテ得タル物ト解スベキデハ
ナイデセウカ、多少ソコニハキリ私共ノ頭
ニ這入ラナイ所ガアルノデス、今御説例ノ
場合ハ、所謂犯罪ニ因ツテ得タル物ト解シテ差
支ヘナイト思フノデスガ、モット何カ適切ナ
成程御尤モダト云フヤウナモノハナイデセ
ウカ

○政府委員(大竹武七郎君) 例ヘバ軍事上

ノ機密ヲ探知蒐集セシメマシテ、此ノ對價

トシテ之ニ與ヘルト云フ物ハ報酬ダト思ヒマス、ソレハ犯罪トシテハ探知蒐集自體ガ犯罪デアリマシテ、報酬ノ伴フト云フコトハ別ニ構成要素ニモ何ニモナシテ居ナイ、唯犯罪ヲ犯シタト云フ其ノ行為ニ對シテ報酬ヲ與ヘルヤウナ場合ガ此ノ報酬ノ中ニ入ルノデヤナイカト、斯ウ云フヤウニ考ヘマス

○山隈康君 併シ法文ニハ「犯罪ニ因リ得タル物」トアリマスカラ、今ノ祕密ヲ漏洩シテ其ノ爲ノ報酬トスレバ、「犯罪ニ因リ得タル物」ト解スベキモノデハナイデセウカ

○政府委員(三宅正太郎君) 實ハ大審院ガ非常ニ狭ク解釋致シテ居リマシテ、例ヘバ犯罪行為ニ供シ、又ハ供セムトシタ者デモ、ソレハ偶、供シタノデハイケナイノデ、當然ソレニ供スベクシテ供シタモノト云フコトニ規定シテ居ルノデアリマシテ、總テ今ノ犯罪ニ因リ得タル物ト言ヒマシテモ、犯罪ヲ直接ノ原因トシテ得タル物デナケレバ之ニ入ラナイヤウニ、狭ク判例ガアリマスコト、ソレデ結局犯罪ノ報酬ト云フヤウナモノハ犯罪ニ因リ得タル物デナイト云フ解釋ヲ取ツテ居ルノデアリマス、ソナ關係上非常ニ窮屈ナモノデゴザイマスカラ擴ゲタ譯デアリマス、尙判例等ハ何レ又御覽ニ入レマス

○山隈康君 デハ斯ウ云フ風ニ解シテ宜シイデスネ、犯罪ト直接ノ因果關係ノアル物ハ、因果ガ中斷ヲシテ新ニ報酬ヲ得ルト云フノガ此ノ條文ダト、斯ウ解スルノデセウカ

○政府委員(三宅正太郎君) 得タル物ト云フコト直接ノ原因ハ、犯罪ニナル場合ト、今ノ殺人ヲスル場合ニ於ケル報酬ト云フノハ、報酬契約ガ即チ報酬ノ原因ニナルノデ

アリマス、デスカラ殺人ガ報酬ノ原因デナクシテ、報酬ノ約束ガ得タルト云フコトノ原因ニナルモノデスカラ、其處ニ違ヒガ出來ルト思ヒマス

○山隈康君 甚ダ執拗ナ御尋デ恐縮デゴザイマスガ、殺人ヲヤッデソレニ報酬ヲヤルト云フ約束ヲ致シマシタナラバ、報酬ヲヤルト云フ約束ヲシタ者モ共同殺人若ハ從犯ト見ルベキモノデアリマスカラ、ソレニ因リ得タル物ハ矢張り犯罪ニ因リ直接得タル物デハナイデセウカ、只今ノ御說例ノ場合ハ……

○政府委員(三宅正太郎君) 矢張りソレハ單ニ共犯者デアリマシテモ、其ノ共犯者ノ間ニ約束ヲシテ、其ノ約束ニ依ッテ授受サレタ物デアリマスカラ、約束カラ得タル物ト、斯ウ云フ風ニ解釋スルモノト考ヘマス

○山隈康君 私共尙モウ少シ研究シタイト思ヒマスカラ、本日ハ此ノ程度デ散會ヲ願ヒマス

○委員長(小山松吉君) 本日ハ此ノ程度デ散會スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(小山松吉君) ソレデハ明後日午前十時ヨリ開會致スコトニ致シマス

午後三時十八分散會

出席者左ノ如シ

委員長 小山 松吉君
副委員長 子爵高木 正得君
委員 子爵野村 益三君

公爵鷹司 信輔君
侯爵大炊御門經輝君
伯爵二荒 芳徳君
伯爵野村 益三君
木場 貞長君

政府委員

司法次官 三宅正太郎君
司法省刑事局長 秋山 要君
司法書記官 大竹武七郎君

織田 萬君
中川 健藏君
河原田稼吉君
男爵松平外與麿君
男爵渡邊 修二君
男爵村田 保定君
竹下 豐次君
山隈 康君